

記入例

様式第1 (第2条第1項関係)

西暦、和暦いずれでも可

令和〇〇年〇〇月〇〇日

郡山市保健所長 殿

申請者 氏 名 郡山 太郎 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 郡山市〇〇町〇〇番地〇〇  
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

押印不要。

虚偽の記載をした場合、重要事項の記載がない場合、飼養管理基準を満たさない場合等は、登録拒否する場合があります。  
 申請者は、この申請書を2部(提出用と控え用(コピー可))作成してください。

第一種動物取扱業登録申請書

動物の愛護及び管理に関する法律第10条第2項の規定に基づき、下記のとおり第一種動物取扱業の登録の申請をします。

記

1 事業所の名称		ペットショップ〇〇〇	
2 事業所の所在地		〒〇〇〇-〇〇〇〇 郡山市〇〇町〇〇番地〇〇 電話番号〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
3 動物取扱責任者		(1)氏名	郡山 太郎
		(2)要件	<input type="checkbox"/> 獣医師 <input type="checkbox"/> 愛玩動物看護師 <input checked="" type="checkbox"/> 実務経験 ( 3 年、経験場所: ペットショップ△△ ) <input type="checkbox"/> 飼養経験 ( 年、経験場所: ) <input type="checkbox"/> 教 育 (教育機関等: ) <input checked="" type="checkbox"/> 資 格 (団体等: 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇 1級 )
4 第一種動物取扱業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 販売 / <input type="checkbox"/> 保管 / <input type="checkbox"/> 貸出し / <input type="checkbox"/> 訓練 / <input type="checkbox"/> 展示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) (飼養施設の有無: <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 )	
5 業務内容及び実施の方法	(1)業務の具体的内容	例示 販売: 小売業、繁殖 保管: ホテル、トリミング、ペットシッター 貸出し: レンタル、タレント 訓練: 動物の訓練、出張訓練 展示: 動物園、ふれあい広場、サーカス、乗馬	
	(2)実施の方法	別記のとおり (販売及び貸出しの場合に限る。)	
6 主として取り扱う動物の種類及び飼養施設を設けない場合、7は記載不要。	(1)哺乳類	犬 (10 (内繁殖犬2))、猫 (5 (内繁殖猫1))	
	(2)鳥類	小鳥 (2)	
	(3)爬虫類	カメ (2)	
在 地		郡山市〇〇町〇〇番地〇〇	
7 飼養施設 (施設を有する)	(2)構 造	①建築構造	<input type="checkbox"/> 木造 / <input type="checkbox"/> 木造モルタル造 / <input checked="" type="checkbox"/> 鉄骨 <input type="checkbox"/> リート造 / <input type="checkbox"/> コンクリートブロック <input type="checkbox"/> その他 ( )
		②延床面積	30 m <sup>2</sup>
		③敷地面積	60 m <sup>2</sup>
	(4)材 質	床 面	タイル張り
		壁 面	クロス
⑤設備の種類		<input checked="" type="checkbox"/> ケージ等 ( 25 個) <input checked="" type="checkbox"/> 照明設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 給水設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 排水設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 洗浄設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 消毒設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物の集積設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 動物の死体の一時保管場所 / <input checked="" type="checkbox"/> 餌の保管設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 清掃設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 空調設備 / <input checked="" type="checkbox"/> 遮光等の設備 / <input type="checkbox"/> 訓練場	
(3)管理の方法		ケージの材質: ステンレス、プラスチック、強化ガラス 構造: 檻式、箱型、水槽式 転倒防止措置: 床固定、平置き、落下防止板を設置した棚を壁に固定	
8 営業の開始年月日		令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日	

獣医師・愛玩動物看護師以外は「実務経験又は飼養経験」かつ「教育又は資格」が必要。資格の場合は、団体名と資格名を記入。教育の場合は、大学・学校法人等の名称。

種別のチェックは1つだけ。複数ある場合は別の申請書に記入。

飼養施設を設けない場合、7は記載不要。

飼養施設を有する場合は、動物の種類とその最大取扱数を記入。最大取扱数はケージ等收容設備の大きさや数に見合う数であること。犬又は猫を取扱う場合は、犬(猫)種と繁殖用(雌雄両方)として飼養する頭数も記入。

飼養施設がない場合は、1日の最大取扱数を記入。

・延床面積…飼養施設(ケージ等を設置する部屋や区画)の床面積。飼養施設以外の部分の床面積は含まない。  
 ・敷地面積…飼養施設を含む土地や建物全体の敷地面積。駐車場などの面積も含む。

屋内施設の場合、壁面と床面は、不浸透性で清掃しやすい材質。

屋内施設の場合、原則として訓練場以外のすべての設備を備える。

ケージの材質・構造(おり型、箱型、水槽型など)・転倒防止措置(壁や床に固定、平置きなど)を記入。別紙可。

9 権原の有無	①事業所	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	②飼養施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
10 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員（事業所の外で業務を行う場合）	(1)氏名	事業所外での業務なし
	(2)要件	<input type="checkbox"/> 実務経験（      年、経） <input type="checkbox"/> 教 育（教育機関等： <input type="checkbox"/> 資 格（団体等：
11 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員	(1)氏名	郡山 花子
	(2)要件	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験（ 3 年、経験場所：ペットショップ△△） <input type="checkbox"/> 教 育（教育機関等： <input type="checkbox"/> 資 格（団体等：
12 事業所に配置される職員の最低数	常勤3人	常勤職員の職員数に換算します。常勤職員が週40時間勤務で、パート職員が週20時間勤務の場合、そのパート職員は0.5人と換算。
13 営業時間等	〇〇時から〇〇時までの間（うち特定成猫の展示時間    :    ~    :    )	
14 犬猫等の繁殖を行うかどうかの別及び犬猫等健康安全計画	別記2のとおり（犬猫等販売業者に限る。）	
15 添付書類	<input type="checkbox"/> 登記事項証明書／ <input checked="" type="checkbox"/> 申請者が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類／ <input checked="" type="checkbox"/> 動物取扱責任者が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類／ <input type="checkbox"/> 第3条第6項に規定する使用人が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類／ <input checked="" type="checkbox"/> 業務の実施の方法／ <input checked="" type="checkbox"/> 飼養施設の平面図／ <input checked="" type="checkbox"/> ケージ等の規模を示す平面図・立面図（犬又は猫の飼養又は保管を行う場合に限る。）／ <input checked="" type="checkbox"/> 飼養施設の付近の見取図／ <input checked="" type="checkbox"/> 事業所及び飼養施設の土地及び建物について事業の実施に必要な権原を有することを示す書類／ <input type="checkbox"/> 役員の氏名及び住所／ <input checked="" type="checkbox"/> 犬猫等健康安全計画（犬猫等販売業者に限る。） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 動物取扱責任者の資格要件を示す書類、確認書 ）	
16 備考	竣工予定：令和〇〇年〇〇月〇〇日 事務担当者氏名：郡山 花子 電話番号〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	

事業所外で動物の取扱い（出張シッター、訓練、トリミング等）や出張貸出し時の重要事項説明を行う場合は、本欄に記入。動物取扱責任者が兼務することが多い。複数場合は別紙可。事業所外で業を行わない場合は「事業所外の業務なし」のように記入。

登記事項証明書、役員の氏名及び住所は法人のみ添付。業務の実施の方法は販売・貸出しのみ添付。犬猫等健康安全計画は犬猫等販売業者のみ添付。

24 時間表記。

動物取扱責任者の資格要件を示す書類  
・実務経験…雇用者等が発行する従事証明書など。  
・教育…学校法人等の卒業証書の写し、成績証明書など。  
・資格…資格者証の写し、合格通知の写しなど。

事業者等の権原を示す書類  
・自己所有で単独所有の場合…土地登記事項証明書、自認書など。  
・自己所有で共有の場合…共有名義人全員の場所飼養承諾書など。  
・他者所有の場合…所有者の場所使用承諾書、店舗賃貸借契約書など。

備考欄には、事務担当者の氏名及び連絡先、飼養施設や事業所が未完成の場合は竣工予定日などを記入。

6 「9 権原の有無」欄は、所有権、賃借権等事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原の有無についてチェックをすること。「9②飼養施設」欄は、飼養施設を有する場合にチェックをすること。  
7 「10 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員」及び「11 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員」欄には、氏名（氏名、資格名等）を記入し、必要に応じて成績証明書等を添付すること。  
8 「12 事業所に配置される重要事項の説明等をする職員」欄には、氏名（氏名、資格名等）を記入し、必要に応じて成績証明書等を添付すること。若しくは保管を行う場合は、常勤職員の数に加え、常勤職員を当該事業所において常勤の職員が勤務すべき勤務延時時間（勤務時間）を最低数に合計して記載すること。  
9 「13 営業時間等」欄には、複数の特定成猫の展示を行う場合は、それぞれの特定成猫の展示開始時刻及び展示終了時刻のうち最も早い時刻から最も遅い時刻までの時間を記入すること。  
10 「15 添付書類」欄は、添付する書類にチェックをすること。  
11 「16 備考」欄には、次に掲げる事項を記入すること。  
(1) 申請する事業が、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況  
(2) 動物の愛護及び管理に関する法律第12条第1項第5号の2、第6号又は第7号に掲げる者に該当し、若しくは該当した者である場合、又は同法に基づき第一種動物取扱業の登録を取り消され、若しくは業務の停止を命じられたことがある場合は、その旨及び処分の日付  
(3) 申請の際、事業所又は飼養施設が完成していない場合は、その竣工予定日  
(4) この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、事務担当者の氏名及び電話番号  
12 この様式による登録の申請は、第一種動物取扱業の種別ごと、事業所ごとに行うこと。ただし、同一の事業所において複数の種類の業務を行う場合であって、これらに係る登録を同時に申請する場合は、申請書は業種ごとに別葉で作成し、共通する添付書類についてはそれぞれ1部提出すれば足りるものとする。  
13 この申請書及び添付書類の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とする。